様式第６号（第７条関係）

令和8年7月 17 日

事業承継概要書

1　申請者の概要

事 業 者 名	山田　太郎		
代 表 者 名			
所　在　地	三鷹市下連雀●－●－●		
電 話 番 号	0422－●●－●●●●		
資　本　金 （法人のみ）	千円	設 立 年 月 日	令和8年4月1日
従 業 員 数	1　人	業　種	小売業・飲食業

個人の場合は、事業開始日

2　被承継者について

氏　名	鈴木　一郎	
生 年 月 日	昭和●年●月●日	
市内での事業開始時期	昭和●年●月●日	
現在の立場	☑	経営に関与していない（退任済）
	□	役員や顧問として在任している
	□	その他（　　）

3　承継者について

氏　名	山田　太郎	
生 年 月 日	平成●年●月●日	
承継の区分	□	親族内承継
	□	親族外承継（役員・従業員等）
	☑	親族外承継（第三者）
保有株式の割合 （法人のみ）	%	
事業承継の経緯	市内で評判のこのお店に客として通っていたが、オーナーの高齢化、後継者不在により店舗運営の継続が困難となっていた。この味を守りたいとの思いから、第三者承継として本事業を引き継ぐに至った。	

3　事業承継に関する相談を実施した日

該当の支援 （支援を受けたメニューに☑を記入。）	相談日
□経営・起業等相談（専門家アドバイザー相談）【まちづくり三鷹】	
□経営相談窓口【三鷹商工会】	
☑個別相談会【東京都多摩地域事業承継・引継ぎ支援センター】	令和8年6月1日
□その他（　　）	

4　事業計画

事業承継日	令和8年4月1日
承継前の経営状況	長年の営業により常連客を中心とした顧客基盤を有していたが、オーナーの高齢化に伴い営業時間が短縮し、売上は減少傾向にあった。
今後のビジョン・目標 （おおよそ 10 年後まで）	承継後は、長年親しまれてきた味やお店の雰囲気を大切にしつつ、より多くのかたにご利用いただけるよう工夫し、地域に愛され続ける店舗づくりに取り組む。

5　確認事項

確 認 事 項	確認欄
店舗の業種が「飲食業」または「小売業」である。	☑
市内の賃貸物件に店舗を出店している。	☑
商店会（商店会がない地域では商工会）に加入している。	☑
被承継者は市内で１年以上事業を営んでいる	☑
承継者に住民税の滞納がない。	☑
承継者は令和５年４月１日以降に事業承継した者である	☑
承継者は引き続き市内で事業を営む意思がある	☑
大企業が実質的に経営に関与していない	☑
被承継者と承継者が同一人物（法人の場合は代表者）ではない	☑
事業承継に伴う各種手続きが完了している （代表者変更登記、賃貸借契約書及び許認可書の名義変更等）	☑